



野外フェス『PLAY FES』

地域おこし協力隊員として着任した篠原&新井両隊員の活躍により、インバウンドやスポーツ&アウトドアといった分野の充実を図るべく、このたび周防大島観光協会では、瀬戸内海に浮かぶ島しょ部という豊かな自然環境を活かす企画にチャレンジします。

文珠山-嘉納山-源明山-嵩山が織りなす瀬戸内アルプスや屋代ダム湖畔を活用して、アウトドアならびにリラクゼーションを目的とした遊びを提案しようと、新緑まぶしい初夏の周防大島でPLAY FESと題した野外フェスを開催します。

瀬戸内アルプスをフィールドとしたトレイルランニング試走会をはじめ、フェス会場となる屋代ダム公園には、スラックラインやヨガにけん玉などのアクティビティを用意し、本格BBQやフラダンスのワークショップなどもお楽しみいただけます。

そして当野外フェスの最大の目玉は、周防大島では初めてとなる熱気球の係留飛行体験です。(大人1,500円・小学生以下1,000円・保護者同伴の未就学児は無料)

また、美味しい食材やお料理が並ぶマルシェやステージイベントなどもご期待ください。

周防大島町民の皆さんは無料にてご入場いただけますので、瀬戸内ブルーの空に熱気球が浮かぶPLAY FES会場にぜひともご来場ください！

【日時】5月26日(日) 9:00～17:00

【会場】屋代ダム公園

【入場料】大人1,000円・大学生&高校生500円・中学生以下と周防大島町民は無料

【公式HP】<http://play-setouchi.jp/playfes>

【問い合わせ】(一社)周防大島観光協会 ☎0820(72)2134



5月1日～6月30日

全国一斉不正大麻・けし撲滅運動

麻薬の中で、乱用されて社会問題となるのが、けしから取れるアヘンやモルヒネです。

けしの中でも、「おにげし」や「ひなげし」などは、麻薬成分を含んでおらず観賞用として植えても良いのですが、「セティゲルム種」、「ソムニフェルム種」のけしや「ハカマオニゲシ」は麻薬成分を含んでおり、勝手に植えてはいけません。

また、大麻も麻酔性の成分を含んでいるため、勝手に植えることはできません。

なお、平成30年度は、期間中に県下61カ所において、約8,700本もの植えてはいけないけしが発見されました。

大麻、植えてはいけないけしを発見した場合や見分け方が分からないときは…

■柳井健康福祉センター

☎0820(22)3631

■周防大島幹部交番

☎0820(72)0110

■セティゲルム種、ソムニフェルム種の見分け方



- 全体が白っぽい緑色である。
- 葉のまわりの切れ込みが浅く、つけ根が茎を抱きこんでいる。
- 一重咲きの花は、花びら4枚で、色は赤、桃、紫、白などがある。また、多数の花びらがついた八重咲きの花もある。

■ハカマオニゲシの見分け方



- 花の色が深紅色である。
- 花の下に4～8個のハカマ(苞葉:ほうよう)がある。
- 花びらの基部に黒紫色の斑点がある。

■大麻の見分け方



- 葉にノコギリ状の切れ込みがある。
- 葉は3～9枚の小葉が集まり手のひらのような形をしている。